二丁目の獅子舞

昭和 46 年 3 月 16 日　八潮市指定民俗文化財（無形民俗文化財）
●八潮市大字二丁目 196 番地 1 （二丁目氷川神社）

二丁目の獅子舞は、７月第３日曜日の氷川神社祭礼に奉納される。この獅子舞の始まりは、明暦元年(1655)頃であるといわれ、明治 42 年(1909)までは、７月 15 日上二丁目氷川神社、７月 16 日下二丁目稲荷神社、８月１日若柳稲荷神社での年３回の奉納であった。

二丁目の獅子舞は、埼玉県東南部系統に属し、７種類の舞があり、かがむことが多いためか「田の草取り獅子」とも呼ばれる。舞の間には「千早振る　神の斎垣に弓張りて　あたりをかため　あらたかに」の拝歌がうたわれる。さらに獅子宿で、場謡がうたわれるなど、古式にのっとった祭礼が継承されている。

◎公開日：７月第３日曜日
　　９時 30 分ごろ～ 21 時ごろ

◎交通案内
・草加駅東口からバス（八潮駅南口行、木曽根行、または八潮市役所経由八潮駅北口行）「ふるさとの森」下車徒歩１分

本図は電子地形図 25000（国土地理院）を加工して作成したものです。